

生活協同組合 コープぎふ

各務原市・小売業

平成27年度
認定

1990年から育児休業を3歳前まで、育児短時間勤務も小学4年前まで延長するなど、子育て支援制度を充実。年休取得促進や所定外労働時間の短縮にも取り組み、家庭での時間を大切にしている。

従業員数／男性393名 女性857名 計1250名 ※平成27年4月現在



女性職員交流会は、参加しやすいよう平日と土曜の2回開催。働きやすい制度や業務改善に向けて、グループワークなどを行う。

無理のない働き方で活躍を

コープぎふは、年休を気軽に取得し、所定外労働時間をなくすことで、育児や家庭の時間を守りながら働ける雰囲気を作ってきた。特に所定外労働の短縮においては、職員が気づいた改善点を提案する「よくするカード」で寄せられた意見をもとに、2015年から曜日ごとの労働時間を分析し、水曜日を

「1/4残業デー」と設定。結果、前年比0.41時間の減少を実現した。

また女性職員の出産についても、1990年と早い段階から、育児休業は3歳前まで、育児短時間勤務は小学4年生前まで延長し、制度を充実。2年間の育児を経て、短時間勤務で復職した河隅里紗さんも、「通いやすい場所に勤務地を変更してもらったなど、柔軟に対応してもらい、時間にも心にも余裕ができた」と、働きやすさを伝える。

また職員の希望を受けて、2014年からは女性職員交流会を毎年1回開催。育休中を含め正社員80%が参加し、キャリアアップを促進する研修や、女性が働きやすい職場環境の検討などに取り組む。子どもの小学校入学と同時に入協した箕浦あけみさんは、子どもの成長とともに子育てから手



河隅里紗さんは、育休中は復職に不安があり退職も考えたが、人事との面談で「小学4年まで短時間勤務ができる」と助言を受け、自宅に近い勤務地で復帰。

が離れてきたのを機に、パートから正職員に。「職場も家族も『挑戦してみたら』と背中を押してくれた。もっと働きたいという気持ちを受け止めてくれる場があり、感謝している」といきいきとした笑顔を見せた。